

平成 25 年度 財団法人高梨学術奨励基金 助成応募要項

1. 助成の趣旨

当財団は、考古学及びこれに関連する人文科学に関する学術研究の奨励援助を行い、わが国の学術の振興、文化の向上に寄与することを目的として昭和 48 年に設立され、以降優れた調査・研究活動に対する助成金の交付事業を実施しています。

2. 助成の対象

国内外の考古学、美術史及び考古学に関連する文化人類学の調査・研究に関する分野。

3. 応募資格

日本の国籍を有する者。

4. 助成金の概要

平成 25 年度は、助成総額 1,600 万円程度を予定しています。(平成 24 年度の助成実績は、総件数 45 件、助成総額 1,600 万円でした) 交付金額は、上記分野の調査研究に必要な資金とします。

5. 助成対象者の義務

助成対象となった者は、以下の通りの義務を負います。

- ① 助成金受領時に調査研究内容の概要説明(当財団から数名指名します)
- ② 翌年 3 月までに本件助成の成果報告書(紙媒体と内容を記録したメディア)提出
- ③ 領収証またはレシートを添えた会計報告書の提出

6. 助成対象者の決定

助成対象者は、選考委員会、理事会を経て決定します。選考結果は、5 月下旬に書面にて通知します。但し、同一の調査・研究の継続助成は原則として 2 年を限度とします。又、審査の過程及び結果についての質問には応じられません。

7. 応募方法

所定の申請書に必要事項を記入の上、平成 25 年 3 月 15 日必着にて 1 通を当財団宛て郵送して下さい。電子メールでは受け付けておりません。なお、申請書類は返却しません。

8. 個人情報の取り扱い

- (1) 当財団がこの助成申請に関して取得する個人情報は、選考作業や選考結果の通知など本申請に関する業務及び当財団の事業や助成に関する情報の提供に必要な範囲に限定して取り扱います。
- (2) 当財団は、本件助成が決定した場合、助成対象者に関する情報及び上記成果報告書を当財団の発行物に掲載するなど一般公開いたします。
- (3) 個人情報に関する窓口は次のとおりです。

個人情報担当 工藤 勉

申請・問合せ先

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-16 三田 43MTビル 10F 株式会社丸仁ホールディングス内
財団法人高梨学術奨励基金 TEL 03(5444)8432 FAX 03(5444)8453
URL:http://www.disclo-koeki.org/k_ran/index.html(公益法人情報公開共同サイト)

平成 25 年度 財団法人高梨学術奨励基金 調査研究助成申請書

1. 調査研究名 (必ず日本語・英文両方記入して下さい。)				
日本語タイトル:				
英語タイトル:				
分野:	該当する番号を記入して下さい。1. 考古学 2. 美術史 3. 考古学に関連する文化人類学			
2. 申請者 (書面の郵送により可否の連絡を行いますので、日本国内の住所を記入して下さい。) 「私は、貴財団作成の応募要項記載事項に同意して申請いたします。」				
フリガナ		印	電話番号	
氏名			Eメール アドレス	
住所 日本国内	(〒 -)			
所属大学・ 団体・身分			電話番号	
3. 調査研究の概要 (次の項目について、A4 用紙 2 枚程度にまとめて添付して下さい。)				
①本研究課題の内容、目的、期間、方法、期待される成果等 ②先学および自身の研究により既に解明されていること、いないこと ③申請者の研究上の経歴 (主な課題、研究組織、その成果の概要) ④この研究の準備はどこまで進展しているか ⑤期待される成果が出た場合、その社会的意義についてどう考えるか				
4. 助成申請額 (25 年度内に使用する金額及び内訳を記入して下さい。)				
申請額	万円	費用総額	万円	申請する研究に係る旅費交通費、書籍代、人件費、外注費、消耗品代等に使用できます。
申請額の予算内訳:				
5. 申請者の略歴				
6. 協力者				
氏名		所属		
氏名		所属		
7. 併願状況 (当財団以外での助成金の申請状況及び結果)				
8. 推薦書がある場合は添付して下さい。				

※ 平成 25 年 3 月 15 日必着
 ※ ホチキス留め、製本等はしないで下さい。
 ※ 論文などの著作物や膨大な資料は審査の対象となりませんので添付しないで下さい。